

2020年11月24日

 千葉中央バス株式会社

～安心・安全にご利用いただくために～ 全車両に抗菌・抗ウイルス加工を実施

新型コロナウイルスへの効果が証明された触媒を使用

11月16日(月)より順次

千葉中央バス（本社：千葉県千葉市、社長：笹尾 充宏）では、お客様により安心してバスをご利用いただくために全車両を対象に抗菌・抗ウイルスコーティング加工を実施いたします。今回使用いたします無光触媒^{スカイビー}「SKYBE-783」は、新型コロナウイルスへの抗ウイルス効果が確認されたものを採用いたしました。詳細は下記のとおりです。

1. 施工期間 2020年11月16日より順次
2. 対象車両 全車両（路線バス、高速バス、貸切バス）
3. 施工内容 無光触媒（光の有無にかかわらず効果を発揮）をバス車内のつり革、手すり、座席シート等を中心に車内全体に噴霧し、コーティング施工します。
4. その他 施工済みの車両に「抗ウイルス触媒施工済」ステッカーを貼付します。



コーティング作業の様子



バス車外の施工済みステッカー

【使用する触媒と確認されている抗ウイルス効果】

名称 無光触媒「^{スカイビー}SKYBE-783」【発売元：(株)コスモ技研】

特徴 光がない夜間でも、付着するウイルスや菌を不活化します。

無臭・無害で人体への影響はありません。

1回の施工により最大5年程度効果が持続します。

効果 「新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)」

※ISO18184 及び ISO21702 に準拠した第三者機関の試験結果

によって**99.9%以上の減少効果**が確認されました。